

受験上の注意事項

1. 試験会場、交通機関

- ・受験票に表示された試験日、試験会場以外では受験できません。
- ・試験会場の場所及び交通機関等は、募集要項内の試験会場案内を参照してください。
- ・試験会場の下見は、建物及び試験会場の位置確認のみとし、試験室に立ち入ることはできません。
- ・試験会場には受験生に同伴する保護者の待機場所は用意していません。また保護者は試験室へ入室できません。
- ・本学以外の学外会場で受験される場合でも、不明な点等は本学医学部入試係までお問い合わせいただき、学外会場には問い合わせをしないでください。
- ・試験会場には余裕をもって到着できるよう心掛けてください。
- ・試験会場は全面禁煙となっており、喫煙はできません。
- ・入学試験当日及び合格発表日当日、最寄駅や会場付近でメール・電報の勧誘やチラシの配布等の広報活動をしている場合がありますが、本学とは一切関係ありませんので注意してください。

2. 受験票の印刷

- ・受験票は出願締切日の3～5日後（土日祝を除く）よりインターネット出願の画面から出力可能になります。23ページ「受験票の印刷」の手順に従って受験票を印刷し、必ず試験当日に持参してください。

3. 試験室への入室

- ・試験室には、試験開始の1時間前から入室できます。必ず入室時刻までに入室し、自分の受験番号が貼付された座席に着席してください。（**遅刻厳禁**）
- ・個人的事由による遅刻については、第1限目に限り試験開始後20分以内に入場すれば受験を認めます。遅刻した場合は、勝手に試験室に入らず、「トラブル対応受付」まで申し出てください。なお、第1限目を受験できなかった者はその時点で不合格となるため、第2限目以降の試験を受験することはできません。
- ・車両故障や人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害等の不可抗力による遅刻の場合は、受験を許可する場合がありますので、駅で遅延証明書を受け取り、試験会場に到着後速やかに「トラブル対応受付」に申し出て指示を受けてください。なお、交通機関の大幅な乱れが生じ、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時刻を繰り下げる等の措置をとる場合があります。ただし、これに伴う受験生の不利益については、本学は責任を負いません。

4. 昼食

- ・昼食は各自で持参し、自席で食事をとってください。

5. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症にかかった場合の対応について

- ・試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・はしか等）にかかり、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、受験をご遠慮願います。なお、受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として入学検定料の返還は起こりません。
- ・一般入試及び共通テスト利用入試志願者が、新型コロナウイルス感染症に罹患または罹患の恐れがある場合に限り、後期入試又は特例追試への振り替え受験を認めます。（詳しくは36ページ「新型コロナウイルス感染症罹患等による振り替え受験」を参照）。

6. 受験・修学上の特別な配慮申請について

- ・病気・負傷や障がい等のために受験・修学上特別な配慮を必要とする場合は、電話による申し込みをおこなった後、出願締め切りの1ヶ月前までに事前申請書類を提出してください。期限までに申し込みがない場合は配慮ができないことがありますので、予めご承知おきください。ただし、急な病気や怪我のため、受験に際し、配慮が必要となった場合はすみやかに本学各学部入試係までご連絡ください。申請の流れや申請書のダウンロードについてはインターネット出願ガイダンスページをご確認ください。

7. 試験当日に持参するもの及び使用許可物について

- ・解答には、黒鉛筆（H、F、HBに限る）及びプラスチック製の消しゴムを使用してください。シャープペンを使用してマークシート問題の解答をマークした場合には、解答が読み取れないことがあります。また、複数箇所にマークしたり、マーク欄をはみだしてマークするなど、正しく記入・マークされていない場合には、正しく採点できないことがあります。
- ・定規、コンパス、電卓、そろばん等の補助具、電子辞書、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、辞書、参考書等の書物の他、下敷きやペンケースも試験中の使用は禁止し、机上に置くことはできません。
- ・試験室には時計がありませんので、時計は各自持参してください。ただし、辞書、電卓、端末機能があるものや、それらの機能の有無が判断しづらいもの、秒針音のするもの、大型で手元が死角となるものの使用は禁止します。
- ・風邪などの理由で、ハンカチ、ティッシュペーパー、ひざかけ、座布団、目薬、鼻薬等の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得てください。
- ・英文字や数式、化学式等、試験に関連するものがプリントされている服は着用しないでください。

8. 試験時間中の諸注意

- ・試験会場内では、すべて監督者や係員の指示に従ってください。
- ・試験会場及び試験室において、他の受験生の迷惑になる行為を禁止します。
- ・受験に際し不正行為を行った場合は、受験及び入学の資格を失います。
- ・耳栓は監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用を禁止します。
- ・試験時間中に、日常的な生活騒音（監督者の巡回による足音、航空機・自動車・空調の音、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動など）が発生した場合でも救済措置は起こりません。
- ・試験時間内の途中退室は、発病・用便等やむを得ない場合以外は認めません。やむを得ない事情で一時退出した場合でも、試験時間の延長は認めません。

9. 新型コロナウイルス感染症対策上の注意事項

- ・公共交通機関を利用する際には必ずマスクを着用してください。本学試験会場に車で送迎する場合の降車場所、待機場所は受験票に記載します。
- ・試験会場内では、昼食時等を除き、常時マスクを着用してください。
- ・試験室への入退出時には、アルコール製剤による手指消毒をおこなってください。
- ・発熱・咳等の症状がある場合は、必ず申し出して監督者の指示に従ってください。
- ・休憩時間中も静粛に自席で待機してください。友人等との会話やトイレ等最低限必要な場合以外の移動は禁止します。